

子どもの虐待防止 研修会 2021



WEB開催〔Zoom〕：ライブ配信

日時 令和3年12月15日(水曜日) 午後6時30分～7時30分

東京都歯科医師会と子どもの虐待防止センターは、2016年より毎年、子どもの虐待防止のための研修会を開催しています。子どもの虐待防止センターは1991年に任意団体として発足、1997年に東京都より社会福祉法人の認可を受けました。今年で団体設立30年を迎えます。

2020年度は、コロナ禍の影響で電話相談の件数が前年比で400件の増加となりました。長引くコロナ禍の様々な制約の中で、各家庭への負担の蓄積がいかに深刻であるかと感じられます。

このような中で発表となった、全国の児童相談所が対応した児童虐待の相談件数は、1990年度の統計開始以来、初めて20万件を超えました。警察通告と心理的虐待が増加する一方、ネグレクトの減少が報じられていますが、その数値にはどのような背景があるのか。コロナ禍の影響はどのようになっているか。子どもの虐待防止センターの副理事長であり、元東京都福祉行政に長年携わった講師より、児童虐待統計データから見える児童虐待への対応の経緯や現在の課題など解説を通じて、今後の取り組みについて一緒に考えます。

今回は初めてのオンライン研修です。ぜひご参加下さい。

*本研修会は、日歯生涯研修事業の対象研修です。

講演 『 児童虐待統計をどう読むか』

～児童虐待の増加と取り組みについて考える～

講師：河津 英彦（かわづ ひでひこ）

社会福祉法人 子どもの虐待防止センター 副理事長

社会福祉法人 友愛学園 理事長

品川区子ども・若者計画専門委員会委員長 / 品川区子ども・子育て会議会長 /

元東京都職員 / 元玉川大学教育学部教授 / 元淑徳大学教育学部教授 /

元川崎市人権オンブズパーソン

本研修は、パソコン、タブレット、スマートフォンで視聴できます。

- ・本研修は**事前申込制**です。当日のご参加はできませんのでご注意ください。下記URL、二次元バーコードよりアクセスし、申し込みフォームに必要事項をご入力の上、お申し込みください。



<https://forms.gle/xU9iAEL4YxX3Ak9j9>

- ・本研修をお申込みいただいた方へ、当日の視聴用URLを、ご指定のメールアドレスにお送りいたします。当日は開演30分前（午後6時）より入室可能です。

- 対象者 すべての医療関係者
- 定員 300名
- 受講料 無料（研修視聴時のデータ通信料は本人負担となります。）
- 申込締切 令和3年12月9日（木曜日）正午（12時まで）

問い合わせ先：東京都歯科医師会 地域保健課 電話 03-3262-1148（佐藤・丸山・植木）

共催／公益社団法人 東京都歯科医師会
社会福祉法人 子どもの虐待防止センター